

一般質問発言通告書

次のとおり発言したいから通告します。

令和5年1月27日

朝霞和光資源循環組合議会議長 様

令和 5年 1月27日			
午前 9 時 00分 受付			
受付番号		発言順位	

朝霞和光資源循環組合議員 10番 赤松 祐造

順位	発言事項	要 旨	答弁者
1	ごみ広域処理施設の運営体制	<p>現状のごみ処理施設と新ごみ広域処理施設の運営人員体制と運営目標について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現状の朝霞市、和光市の年間ごみ処理量とごみ処理に関わる管理、現業部門のそれぞれの人員体制・総人数と一人当りの年間処理量及びごみ処理1 t当りの人件費を伺います。 2. 新ごみ広域処理施設は総勢何名位の人員体制を計画・想定しているのか伺います。 3. 新ごみ広域処理施設では一人当りの年間処理量の目標、ごみ処理1 t当りの人件費は現状に対して何%の削減を計画・想定しているのかを伺います。 4. 新ごみ広域処理施設は、コントロールセンターのIT制御、デジタル化による管理、処理設備の省力化、自動化はどの程度のを計画・想定しているのか取組を伺います。 	
2	ごみ処理施設視察研修・見学会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 議員の他市のごみ処理施設の視察研修について 次期の議員も今後の審議を行う上でごみ処理施設を見ないでは良い審議はできないと思います。次期議員も行政視察研修をされるよう提言し取組を伺います。 2. 市民の他市のごみ処理施設見学学習会について 市民においても、朝霞和光資源循環組合で取組んでいる大規模な新ごみ広域処理施設建設の周知、理解を深める為、又、今後のごみ対策について周知、喚起するために他市の施設見学学習会は効果的です。両市の市民が一緒に行けるような計画をされるよう提言、取組を伺います。 	